

代表世話人会議をひらきました。

十月六日(土)午後二時から徳重コミセンで代表世話人会議を開きました

室生昇筆頭代表世話人のあいさつにつづき、

一、全国革新懇代表世話人会の「情勢論議」を読み、参加者の皆さんから参議院選挙後の情勢、各団体の取り組みなど話し合われました。かとう典子市議からは、「議会ですれまで共産党の提案していたことが、全会一致で提案」されるなど議会の変化が話されました。新婦人緑支部は、今全国大会に向け会員を二五〇人増やそうと草の根の要求運動に取り組みながら会員拡大に頑張っていると報告されました。

二、前回(六月二三日)以後の取り組みとして

- ① 私学サマーセミナー緑区講座「戦争と平和と九条」に参加。緑区各九条に呼びかけタペストリーなどの展示をしました。
- ② 憲法改悪反対緑区共同センターは、八、九、十月と毎月森の里団地で「憲法改悪反対」の署名行動を展開しています。
- ③ 八月に今年も「平和コンサート」等を開催。
- ④ 九月九日第三十回緑区母親大会が開催されました。
- ⑤ 九月十四日映画「日本の青空」上映成功。

三、これからの取り組み

①「テロ特措法の延長及び新法反対、後期高齢者医療制度の中止を求める緊急区民集会」

十月二十七日(土)午後一時三〇分

滝の水公園南西側で集会後 デモ行進

規模 一五〇人

※実行委員会で集会場、コースを変更しました。

②十一月十日(土)午後二時

学習会「参議院選挙後の情勢と革新懇運動」(仮題)

徳重コミセン



代表世話人会議模様

民主主義は家庭の中から

リレートーク 25

新日本婦人の会緑支部事務局長
森 光子



私には3人の子供がいます。まん中の息子が小2の二学期から不登校になりました。息子は中3の卒業まで7年半学校は行かず、家で過ごしました。時々相談にのっていただいた神戸大学の広木克行先生が私に言ったことばは「家庭の中に民主主義が生まれた時、息子さんは動き出しますよ、どう生きるか、これは生き方の問題なんですよ」

民主主義……生き方……大きな課題をもらってその時の私はただ漠然としか受けとめられなかった。ただ目の前にいる傷ついた心で一生懸命生きている息子のありのままを受け入れようと思いました。

夫ともよく相談し、二人の娘にもよく話をし、息子のことを理解し、受け入れよう話し合い、家族一人一人が尊重し合い、自分の事は自分で決める。家庭の中の役割分担はなくして、やれることをしようと話し合いました。子どもに親が出来ることは、安心して寝るための場所と生きるための食事を作る。信頼して見守る。これだけ。

息子は自分の考えで働きだし、自分で決めて夜間定時制高校に4年間通い、就職をし、寮に入り親から巣立っていきました。

私自身の中にチラチラと見え隠れする、非民主主義。

息子から学んだことを原点にして、新婦人の中で、地域の中で民主主義を育てていきたい。

そのためにも、平和を守る、子どもを守る、暮らしを守る手をつなぎ、手を大きく、大きく、生きたい。

節目の今年11月10日、新婦人23回全国大会を成功させるために頑張ります。